

国道1号「藤枝バイパス」4車線化の早期完成を求める意見書

国道1号バイパス4車線化は本年度、丸子藁科トンネルが完成し静岡市区間は全て4車線化となる。また、島田市野田から掛川市・小夜の中山トンネル東側までも既に工事着手がなされている。

残すところは、この静岡県中部地区において、藤枝バイパス藤枝市広幡ICから島田市野田ICまでの区間のみが2車線である。この区間は平成28年度に事業着手されたが、目に見えての事業はまだなされていない。朝夕の慢性的渋滞が、今日では昼間の時間帯にも発生しており、周辺的生活道路にも車両が入り込む事で平穏な市民生活を脅かしているとともに、円滑な企業活動も阻害している。

国の大動脈の一つである国道1号バイパス4車線化は、地域経済の活性化、特に企業の生産性の向上と新たな企業の進出、民間投資拡大の促進や、一般生活における医療を含めた安全・安心のため、想定される南海トラフの大規模地震などに備える防災機能の向上からも、交通拠点として地域にもたらすストック効果は絶大である。

よって本事業は市民の悲願であります。1日も早い4車線化の整備促進がなされる事を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年6月29日

衆議院議長	大島 理森 殿
参議院議長	伊達 忠一 殿
内閣総理大臣	安倍 晋三 殿
総務大臣	野田 聖子 殿
財務大臣	麻生 太郎 殿
国土交通大臣	石井 啓一 殿

藤 枝 市 議 会
議 長 西原 明美